

実習施設と保育士養成校の協働による 保育実習（施設）の試み —実習日誌の指導を中心として—

村田恵子（初等教育学科），大谷文乃（新天地育児院），澤津まり子（幼児教育学科）

An attempt at collaborative practical training for trainee nursery school teachers
between training school for nursery teachers and social welfare facilities

Keiko MURATA (Department of Elementary Education)

Ayano OHTANI (Shintenchi Ikujiin)

Mariko SAWAZU (Department of Preschool Education)

抄 録

保育士養成校と保育実践の場である実習園・施設との協働による実習指導の必要性が指摘されている。施設実習の場合，実習先が多様な種別にわたるという点で，保育所実習とは大きく異なる。それらの違いに配慮した実習指導・内容の工夫は現実には大変難しく，事前指導では共通項に重点を置いて伝え，実習内容については各施設に委ねるというケースが多いと考えられる。本研究では，実習施設の一つである児童養護施設における保育実習Ⅰについて，日誌の指導を中心に，施設と養成校とが協働し，実践をふまえた実習指導に試行的に取り組んだ。その結果，学生にとっては子ども理解に必要な観察の視点の獲得，ふりかえりの意義と重要性の理解や職員との良好な関係づくり，受け入れ施設職員にとっては，実習生の日誌記述をとおした入所児童の理解の深まり等の効果が得られることが確認された。

キーワード：施設実習，協働，実習指導，日誌